
平成30年度 千葉市まちづくりアンケート
～わたしから！未来につなぐ まちづくり～
報 告 書

平成31年3月

千 葉 市

目次

I 調査の概要	1
1 調査の目的.....	1
2 調査の対象及び方法	1
3 回収状況.....	1
4 標本抽出	2
5 報告書の見方.....	2
II 回答者の属性.....	3
(1) 性別.....	3
(2) 年齢.....	3
(3) 居住区.....	4
(4) 居住年数.....	4
(5) 職業.....	4
(6) 通勤・通学先	4
(7) 住まいの状況	5
(8) ひとり暮らし世帯.....	5
(9) 同居している年代.....	5
(10) 障害のある方の同居.....	6
(11) 介護が必要な方の同居.....	6
III 調査結果の概要	7
1 生活実感について	7
2 行動実感について	9
3 千葉市での生活の満足度及び定住意向について.....	9

Ⅰ 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市民の生活環境に対する意識や市政への要望、評価等を把握し、今後の市政運営の基礎的資料とすることを目的として実施した。

2 調査の対象及び方法

- (1) 調査対象 10,000人（千葉市に居住する15歳以上の市民から無作為抽出）
- (2) 調査方法 配布は郵送、回答は郵送又はインターネット(WEB)によるアンケート調査
- (3) 調査期間 平成30年9月30日～10月29日

3 回収状況

① 回収状況

- (1) 配布数 10,000 票
- (2) 回収数 3,398 票（一般回答：2,591、インターネット(WEB)回答：807）
- (3) 回収率 34.0%（うちインターネット(WEB)回答率：23.7%）

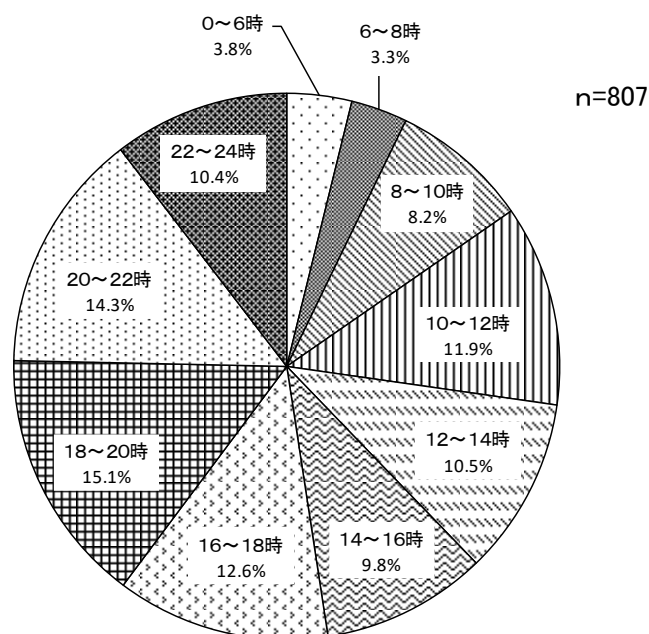
②WEBによる時間帯別の回答状況

今回のアンケートでは、初めてWEBを併用した調査を実施した。

WEBでは回答時間帯の追跡が可能である。回答時間帯別の結果は、以下の通りとなっている。

■時間帯別状況

最も多い回答時間帯は、18～20時（15.1%）。次いで20～22時（14.3%）となっており、ともに夜間となっている。両方を合わせると約3割弱となっている。



4 標本抽出

対象者の抽出に当たっては、2018年6月末時点の住民基本台帳に登録されている15歳以上の人口の男女比に基づき、無作為に抽出した。各地域の配布数と回答数（率）については、以下に示す。

抽出データ	男性		女性		計		回収数(率)	
中央区	1,087	21.9%	1,063	21.1%	2,150	21.5%	710	33.0%
花見川区	923	18.6%	940	18.7%	1,863	18.6%	589	31.6%
稲毛区	819	16.5%	824	16.4%	1,643	16.4%	579	35.2%
若葉区	793	16.0%	784	15.6%	1,577	15.8%	499	31.6%
緑区	647	13.0%	672	13.3%	1,319	13.2%	463	35.1%
美浜区	693	14.0%	755	15.0%	1,319	13.2%	552	41.8%
総計	4,962		5,038		10,000		3,392	34.0%

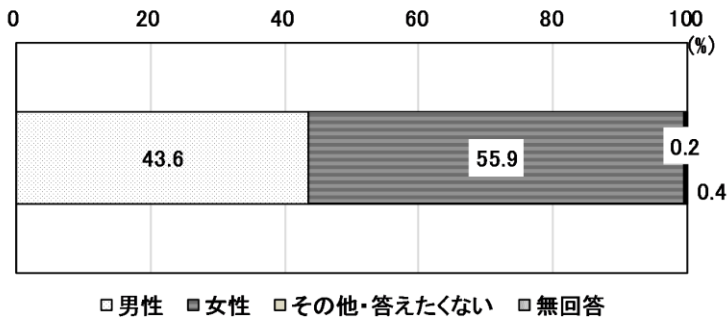
*無回答「6」を除く

5 報告書の見方

- (1) 回答の比率は、総数を100%として算出し、小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- (2) 複数回答の質問は、回答者数(=総数)を分母として比率を算出しているため、合計が100%を超える場合がある。
- (3) 統計学上50サンプル以下の集計(回答者数)は信頼性が低い。そのため、クロス集計については、50サンプル以上を記述の対象としている。
- (4) 図や表、文章では、数値の一部(内訳10%未満の一部)を視認上に省略して表記している箇所がある。

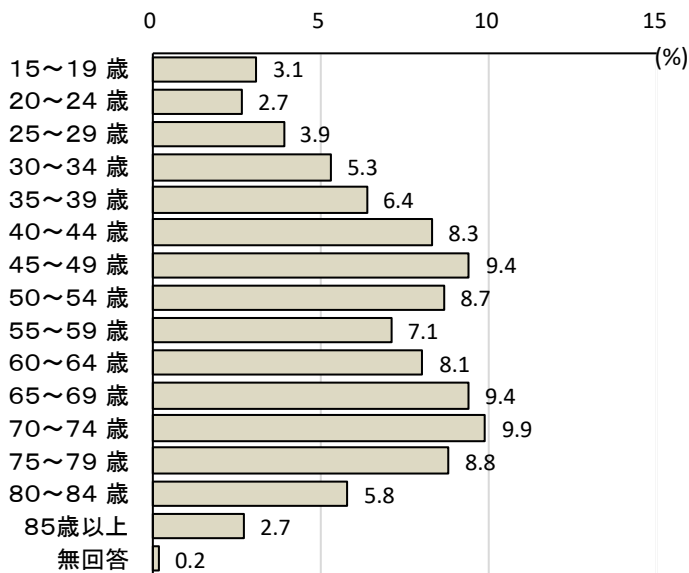
II 回答者の属性

(1) 性別



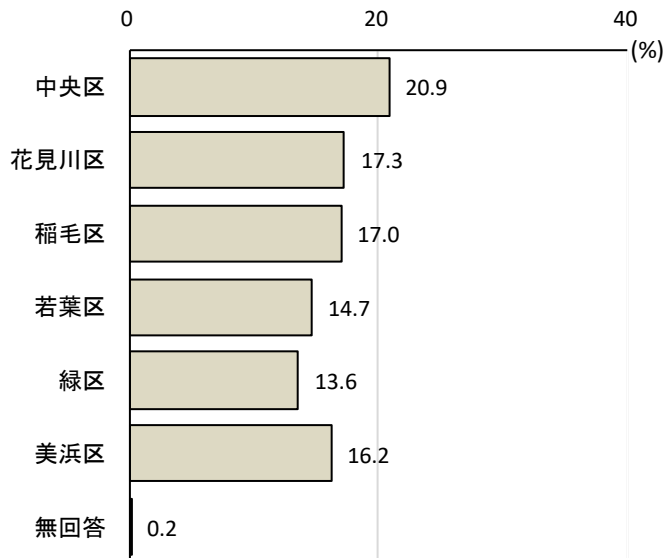
No.	カテゴリ	実数	%
1	男性	1,480	43.6
2	女性	1,898	55.9
3	その他・答えたくない	8	0.2
4	無回答	12	0.4
サンプル数 (% ベース)		3,398	100

(2) 年齢



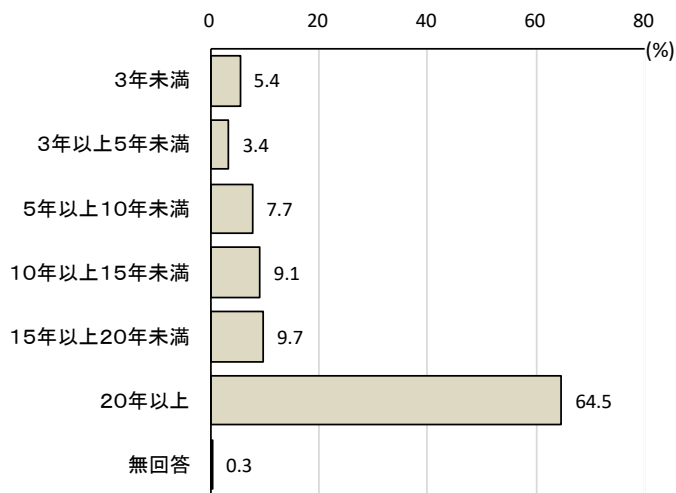
No.	カテゴリ	実数	%
1	15～19 歳	106	3.1
2	20～24 歳	91	2.7
3	25～29 歳	133	3.9
4	30～34 歳	181	5.3
5	35～39 歳	217	6.4
6	40～44 歳	283	8.3
7	45～49 歳	321	9.4
8	50～54 歳	295	8.7
9	55～59 歳	242	7.1
10	60～64 歳	274	8.1
11	65～69 歳	320	9.4
12	70～74 歳	337	9.9
13	75～79 歳	300	8.8
14	80～84 歳	198	5.8
15	85歳以上	93	2.7
16	無回答	7	0.2
サンプル数 (% ベース)		3,398	100

(3) 居住区



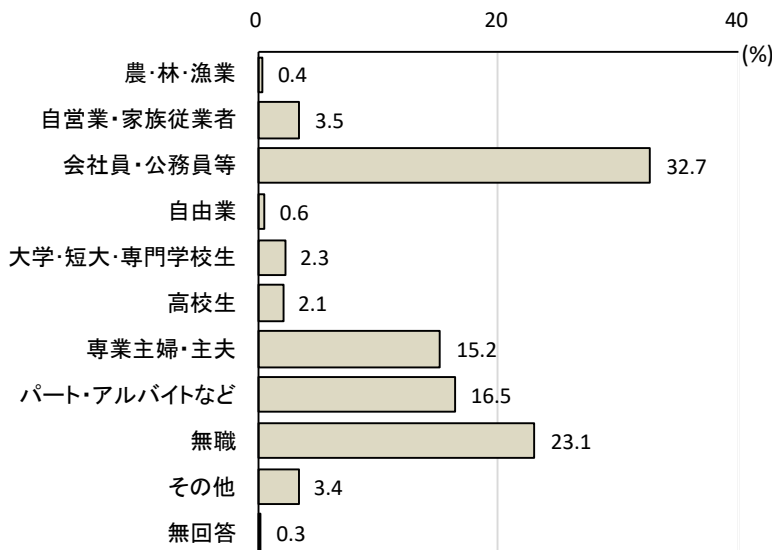
No.	カテゴリ	実数	%
1	中央区	710	20.9
2	花見川区	589	17.3
3	稲毛区	579	17.0
4	若葉区	499	14.7
5	緑区	463	13.6
6	美浜区	552	16.2
7	無回答	6	0.2
サンプル数 (% ベース)		3,398	100

(4) 居住年数



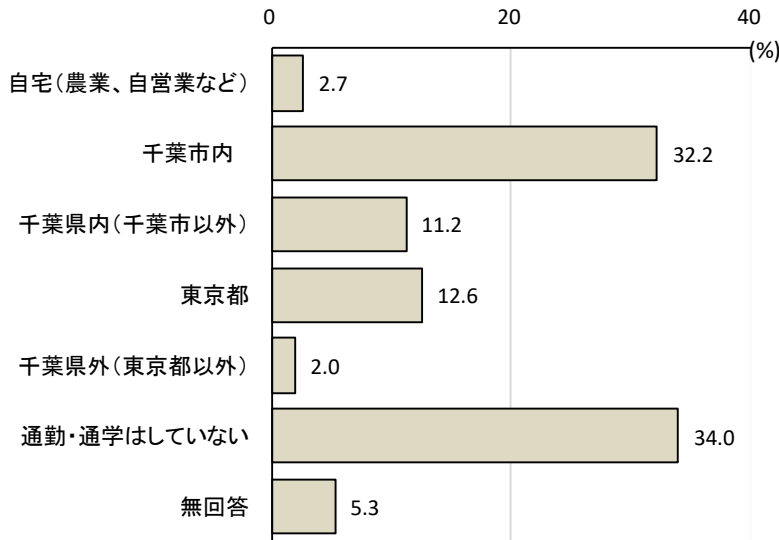
No.	カテゴリ	実数	%
1	3年未満	183	5.4
2	3年以上5年未満	114	3.4
3	5年以上10年未満	262	7.7
4	10年以上15年未満	308	9.1
5	15年以上20年未満	328	9.7
6	20年以上	2,193	64.5
7	無回答	10	0.3
サンプル数 (% ベース)		3,398	100

(5) 職業



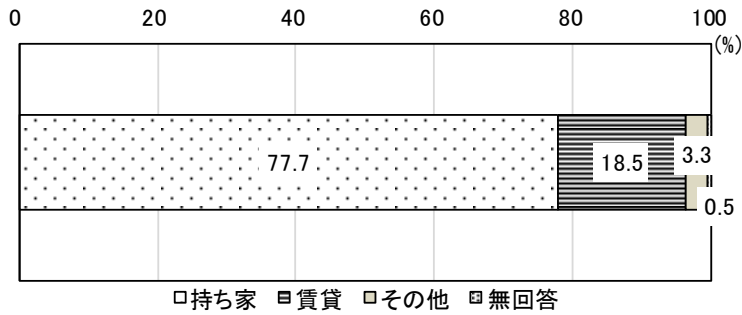
No.	カテゴリ	実数	%
1	農・林・漁業	14	0.4
2	自営業・家族従業者	119	3.5
3	会社員・公務員等	1,111	32.7
4	自由業	19	0.6
5	大学・短大・専門学校生	77	2.3
6	高校生	71	2.1
7	専業主婦・主夫	518	15.2
8	パート・アルバイトなど	559	16.5
9	無職	785	23.1
10	その他	115	3.4
11	無回答	10	0.3
サンプル数 (% ベース)		3,398	100

(6) 通勤・通学先



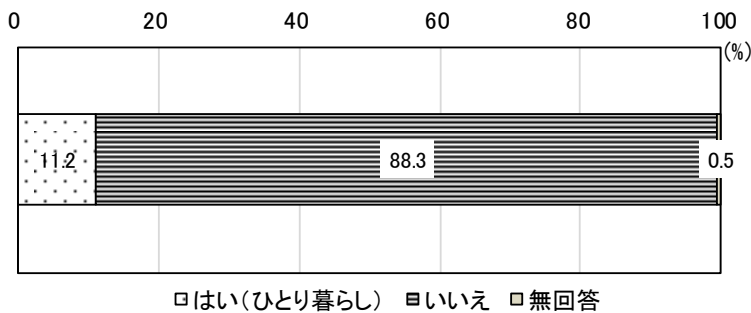
No.	カテゴリ	実数	%
1	自宅(農業、自営業など)	91	2.7
2	千葉市内	1,094	32.2
3	千葉県内(千葉市以外)	382	11.2
4	東京都	427	12.6
5	千葉県外(東京都以外)	68	2.0
6	通勤・通学はしていない	1,154	34.0
7	無回答	181	5.3
サンプル数(%ベース)		3,397	100

(7) 住まいの状況



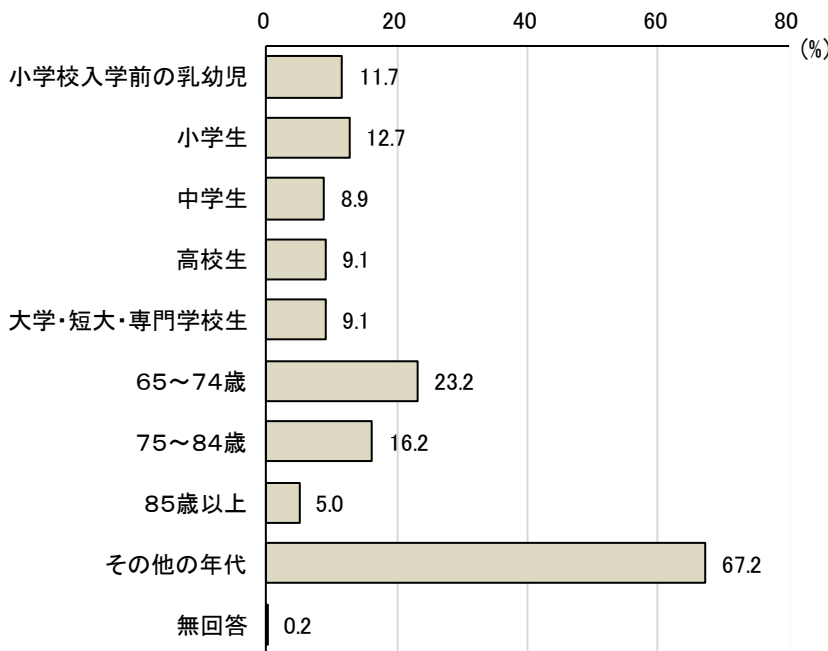
No.	カテゴリ	実数	%
1	持ち家	2,641	77.7
2	賃貸	628	18.5
3	その他	112	3.3
4	無回答	17	0.5
サンプル数(%ベース)		3,398	100

(8) ひとり暮らし世帯



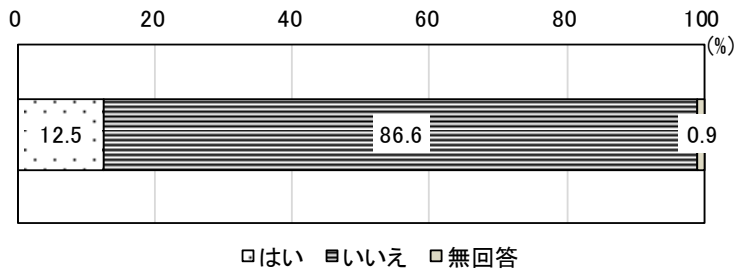
No.	カテゴリ	実数	%
1	はい(ひとり暮らし)	379	11.2
2	いいえ	3,001	88.3
3	無回答	18	0.5
サンプル数(%ベース)		3,398	100

(9) 同居している年代



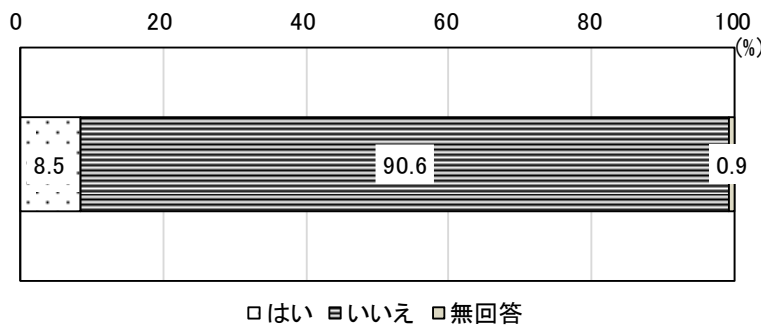
No.	カテゴリ	実数	%
1	小学校入学前の乳幼児	351	11.7
2	小学生	381	12.7
3	中学生	266	8.9
4	高校生	272	9.1
5	大学・短大・専門学校生	272	9.1
6	65～74歳	695	23.2
7	75～84歳	487	16.2
8	85歳以上	150	5.0
9	その他の年代	2,016	67.2
10	無回答	5	0.2
サンプル数 (% ベース)		3,001	100

(10) 障害のある方の同居



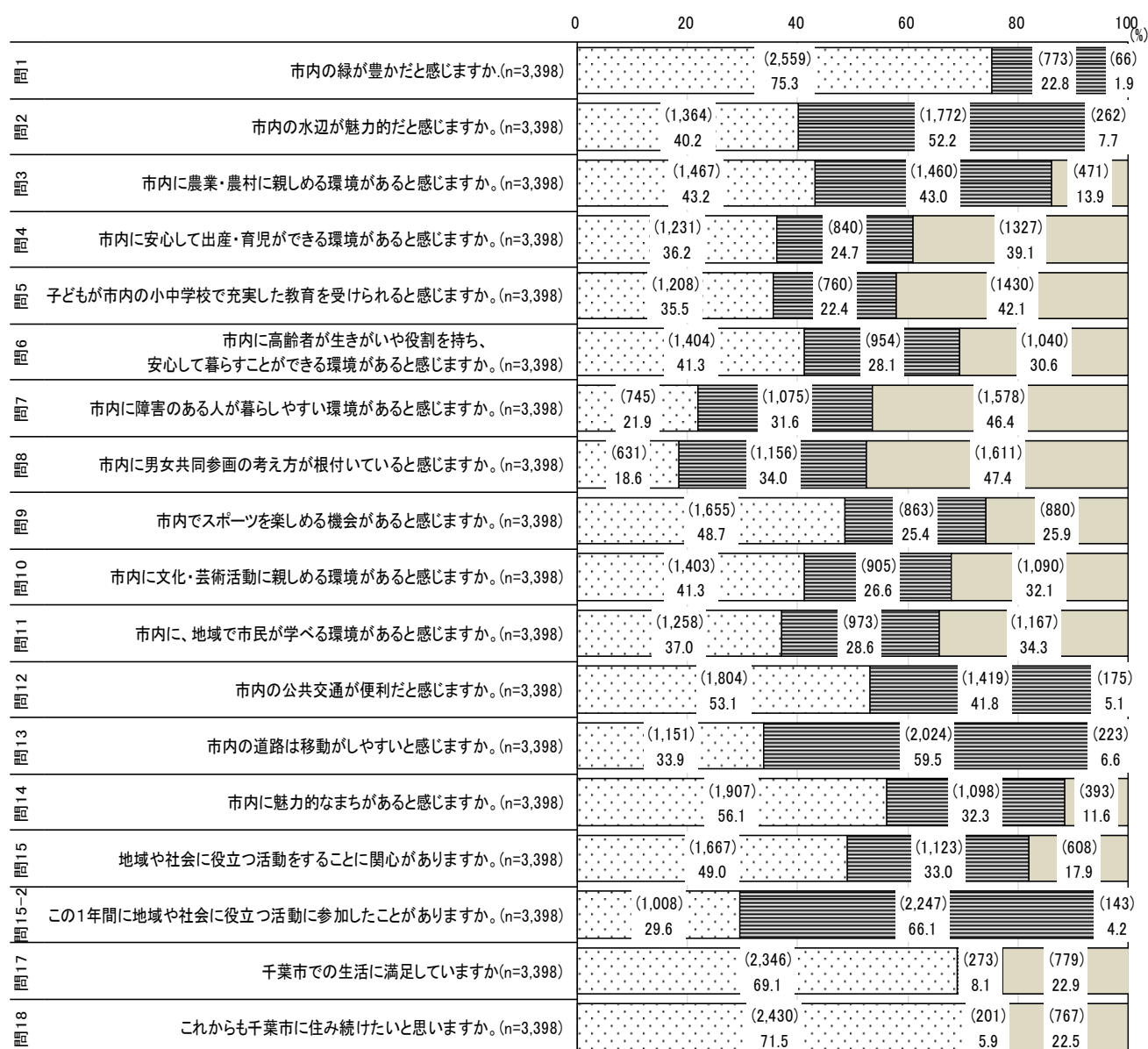
No.	カテゴリ	実数	%
1	はい	425	12.5
2	いいえ	2,944	86.6
3	無回答	29	0.9
サンプル数 (% ベース)		3,398	100

(11) 介護が必要な方の同居



No.	カテゴリ	実数	%
1	はい	289	8.5
2	いいえ	3,077	90.6
3	無回答	32	0.9
サンプル数 (% ベース)		3,398	100

Ⅲ 調査結果の概要



□ 肯定的回答 ■ 否定的回答 □ わからない他

図1 全体の回答結果

※選択肢
肯定的回答

- Q1～Q14: そう感じる／どちらかと言えばそう感じる
- Q15: 関心がある／どちらかと言えば関心がある
- Q15-2: 週1回以上／月1回以上／2～3か月(1回程度)／4か月～
- Q17: 満足している／どちらかと言えば満足している
- Q18: 住み続けたい／どちらかと言えば住み続けたい

否定的回答

- Q1～Q14: そう感じない／どちらかと言えばそう感じない
- Q15: 関心がない／どちらかと言えば関心がない
- Q15-2: 参加しなかった
- Q17: 満足していない／どちらかと言えば満足していない
- Q18: 他の地域に転居したい／どちらかと言えば他の地域に転居

わからない他

- Q1～Q15-2: わからない／無回答
- Q17-18: どちらとも言えない／無回答

(1) 生活実感について

(テーマ1～テーマ14)

図1「全体の回答結果」参照

- 半数以上が肯定的に回答した設問は、「市内の緑が豊かだと感じる」、「市内の公共交通が便利だと感じる」、「市内に魅力的なまちがあると感じる」の3つの設問だった。
- 半数以上が否定的に回答した設問は、「市内の水辺が魅力的だと感じる」、「市内の道路は移動がしやすいと感じる」の2つの設問だった。
- 「わからない他」と回答した人が他の回答と比較して相対的に多かったのは、「小中学校で充実した教育を受けられると感じる」、「障害のある人が暮らしやすい環境があると感じる」、「男女共同参画の考え方が根付いていると感じる」の3つの設問で、回答者の4割を超えた。
- 肯定的な回答をした人が、否定的な回答をした人を上回った設問は9つであった。一方、否定的な回答をした人が肯定的な回答をした人を上回った設問は、4つであった。
また、どちらとも言えない設問が1つであった。

(参考) ※下線は過半数を超えた設問

(1) 肯定的な回答が否定的な回答を上回った設問

- ・ 市内の緑が豊かだと感じる
- ・ 安心して出産・育児ができる環境がある
- ・ 小中学校で充実した教育を受けられる
- ・ 高齢者が生きがいや役割を持ち、安心して暮らすことができる環境がある
- ・ スポーツを楽しめる機会がある
- ・ 文化・芸術活動に親しめる環境がある
- ・ 地域に市民が学べる環境がある
- ・ 公共交通が便利だと感じる
- ・ 魅力的なまちがあると感じる

(2) 否定的な回答が肯定的な回答を上回った設問

- ・ 水辺が魅力的だと感じる
- ・ 障害のある人が暮らしやすい環境があると感じる
- ・ 男女共同参画の考え方が根付いていると感じる
- ・ 市内の道路は移動がしやすいと感じる

(3) どちらとも言えない設問

- ・ 農業・農村に親しめる環境がある

(2) 行動実感について

(テーマ15～テーマ15-2)

図1「全体の回答結果」参照

- 地域や社会に役立つ活動をするに関心があると肯定的に回答した人は49.1%で、否定的な回答をした人(33%)を上回った。
- 一方、この1年間に地域や社会に役立つ活動に参加したことがあるかの間に対しては、参加しなかったと回答した人が66.1%であったのに対し、参加したことがある人は、29.7%という結果となった。

(3) 千葉市での生活の満足度及び定住意向について

(テーマ17～テーマ18)

図1「全体の回答結果」参照

- 千葉市での生活の満足度、定住意向ともに約7割の人が肯定的に回答し、否定的な回答をした人(約1割)を大きく上回る結果となった。